

提出順	7	発言順	8	令和 5 年 8 月 22 日
				午前・午後 3 時 26 分受領

(7枚中No. 1)

令和 5 年 8 月 22 日

(宛先) 安曇野市議会議員 平林 明

安曇野市議会議員

内川 集雄

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 5 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input checked="" type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	新市立博物館は子どもの声を聴く複合施設で、		

質問の要旨 (具体的に記載してください)

平成 27 年度 (2015 年) に新市立博物館構想が策定されてから 8 年を迎える。世界の動きは激しく非常に速い。社会変動も甚だ多種多様な様相を帯び、文化が変容する。デジタル技術革新のスピードが加速していることの例えとして、1 年が 7 年に相当すると言われる「ドッグイヤー」、他に 1 年が 18 年に相当する「マウスイヤー」というような表現をされたこともあった。

現在は死語になりつつあるが、例えば (ドッグイヤー) 56 年、(マウスイヤー) 144 年、年代は進み「ゲームチェンジ」の時代を見据えた「新市立博物館構想の具現化」に向けて、新たな一歩を踏み出すための提案をする。

①過去の常識はもう通用しない。従来 (並べ展示、説明) 型から体験型 (デジタルの世界と現実がつながりを持った) 仮想現実 (VR) や拡張現実 (AR) の技術を使ったエンターテインメント要素を持つ、新しい姿の斬新唯一無二の「新安曇野市立博物館」を願い提案をする。

また、安曇野市は、「新安曇野市立博物館」からどんな未来を描くのか。伺う。

(ソニー等 VR や AR 関係エンターテインメント企業と)

②「新安曇野市立博物館」建設場所として、信州安曇野スイス村 (豊科南穂高 5555-1) が適所と考えるが。

